



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 ジェイテック  
コード番号 2479 URL <https://www.j-tec-corp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 彰

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 谷口 恵大 TEL 03-6228-6463

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,493	△1.6	130	△43.3	106	△53.9	67	△54.9
	2,533	3.2	230	42.0	230	42.9	149	44.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 67百万円 (△56.1%) 2025年3月期第3四半期 152百万円 (41.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 8.41	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	18.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2026年3月期第3四半期	百万円 2,038	百万円 1,405	% 69.0	円 銭 175.59
2025年3月期	2,217	1,418	64.0	177.22

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 1,405百万円 2025年3月期 1,418百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では2026年3月期の期末における配当予想額は未定であります。

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 4,000	% 17.9	百万円 400	% 21.5	百万円 400	% 21.2	百万円 240	% 5.2

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |    |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | ：無 |
| ④ 修正再表示              | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	8,572,400株	2025年3月期	8,572,400株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	565,700株	2025年3月期	565,700株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	8,006,700株	2025年3月期3Q	7,995,704株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用情勢・所得環境の改善やインバウンド需要の回復等により、緩やかな回復基調で推移いたしましたが、継続的な物価上昇を背景に、個人消費に弱さが見られるなど、景気下押し懸念等の不安定要素が残されております。海外においては、米国の関税政策による影響や地政学リスクの長期化、エネルギー・原材料価格や為替相場の急激な変動等が、企業収益に与える影響は依然として払拭されておらず、政策金利の利上げに依る影響等と併せて、引き続き、先行き不透明な状況であります。

このような環境の下、人手不足状態が続いており、当社グループの主力事業である技術職知財リース事業においては、引き続き、技術者（テクノロジスト）人材の派遣に対するニーズが強い一方、当社グループにおけるリソース確保も課題となっております。充分な受注体制に向けた人材獲得に取り組むとともに、請負受託の案件発掘を強化すべく注力した結果、請負において回復の兆しが見え始めました。

このようなリカバリー傾向はあるも、当第3四半期連結累計期間においては、まだ顕著に効果が具現化しておらず、売上高はほぼ横這いで、前年同期比で微減となりました。各段階の利益も前年同期比で減益となりましたが、引き続き、全社一丸となってコスト削減に努めたことで、販売費及び一般管理費は、前年同期と比べて圧縮できました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,493,820千円（前年同期比1.6%減）、営業利益130,492千円（同43.3%減）、経常利益106,345千円（同53.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益67,355千円（同54.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 技術職知財リース事業

当第3四半期連結累計期間は、主に当社グループの派遣契約単価は好調に推移しておりますが、受託案件の減少により売上高は2,493,820千円（前年同期比1.6%減）、セグメント利益は493,914千円（同7.6%減）となりました。

#### ② 一般派遣及びエンジニア派遣事業

前期より全業務を休止しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は2,038,801千円となり、前連結会計年度末より179,081千円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少92,164千円、売掛金の減少70,660千円によるものであります。

負債合計は632,865千円となり、前連結会計年度末より166,061千円の減少となりました。これは主に未払法人税等の減少83,366千円、賞与引当金の減少70,445千円によるものであります。

純資産合計は1,405,935千円となり、前連結会計年度末より13,020千円の減少となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上67,355千円があったものの、配当による利益剰余金の減少80,067千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は69.0%と前連結会計年度末の64.0%に比べ5.0ポイント上昇いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日の「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	1,500,073	1,407,909
売掛金	476,122	405,462
契約資産	35,371	7,889
前払費用	54,480	41,544
その他	5,294	64,784
流动資産合計	2,071,342	1,927,589
固定資産		
有形固定資産	34,155	31,305
無形固定資産	970	799
投資その他の資産		
投資有価証券	5,031	7,882
関係会社株式	0	0
敷金及び保証金	31,954	31,731
繰延税金資産	74,427	39,491
投資その他の資産合計	111,413	79,106
固定資産合計	146,539	111,211
資産合計	2,217,882	2,038,801
<b>負債の部</b>		
流动負債		
1年内返済予定の長期借入金	62,962	21,200
未払金	93,893	111,827
未払費用	49,371	58,861
未払法人税等	83,366	—
未払消費税等	61,451	42,482
預り金	16,301	37,057
賞与引当金	167,691	97,246
その他	98	3,284
流动負債合計	535,136	371,960
固定負債		
長期借入金	19,895	9,065
退職給付に係る負債	243,895	251,840
固定負債合計	263,790	260,905
負債合計	798,926	632,865
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	261,834	261,834
資本剰余金	255,905	255,905
利益剰余金	970,128	957,417
自己株式	△86,189	△86,189
株主資本合計	1,401,679	1,388,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,058	3,693
退職給付に係る調整累計額	14,218	13,274
その他の包括利益累計額合計	17,276	16,967
純資産合計	1,418,955	1,405,935
負債純資産合計	2,217,882	2,038,801

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	2,533,098	2,493,820
売上原価	1,637,777	1,721,596
売上総利益	895,320	772,224
販売費及び一般管理費	665,114	641,731
営業利益	230,206	130,492
営業外収益		
受取利息	1	18
受取配当金	168	223
投資有価証券売却益	433	431
その他	296	401
営業外収益合計	901	1,075
営業外費用		
支払利息	508	221
市場変更関連費用	—	25,000
営業外費用合計	508	25,221
経常利益	230,598	106,345
税金等調整前四半期純利益	230,598	106,345
法人税、住民税及び事業税	54,841	4,404
法人税等調整額	26,286	34,585
法人税等合計	81,128	38,990
四半期純利益	149,470	67,355
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	149,470	67,355

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	149,470	67,355
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△642	635
退職給付に係る調整額	3,914	△944
その他の包括利益合計	3,272	△308
四半期包括利益	152,742	67,046
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,742	67,046
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	3,813千円	3,148千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 1
	技術職知財 リース事業	一般派遣及び エンジニア 派遣事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,533,098	—	2,533,098	—	2,533,098
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	2,533,098	—	2,533,098	—	2,533,098
セグメント利益	534,531	—	534,531	△304,324	230,206

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額（△304,324千円）の主なものは、親会社本社の管理部門に係る費用であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 1
	技術職知財 リース事業	一般派遣及び エンジニア 派遣事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,493,820	—	2,493,820	—	2,493,820
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	2,493,820	—	2,493,820	—	2,493,820
セグメント利益	493,914	—	493,914	△363,422	130,492

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額（△363,422千円）の主なものは、親会社本社の管理部門に係る費用であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。